

西大和つうしん

2023年7・8月号

No.474



地獄谷の溪谷を慎重に登る《2023.5.28》

奈良県勤労者山岳連盟

西大和山の会

西大和つうしん

第474号（2023年7・8号）

【目次】

7月度山行計画.....	1
8月度山行計画.....	2
7・8月度カレンダー.....	3
山行・行事等参加メモ.....	4
山行報告	
・自主山行 《5/3》 大峰山脈 百合ヶ岳（岩田）.....	5
・例会山行2 《5/21》 鈴鹿山脈 雨乞岳（藤井）.....	6
・例会山行2 《5/28》 六甲山系 地獄谷・荒地山（岩崎）.....	6
・例会山行1 《6/4》 金剛山地 大和葛城山（藤井）.....	7

7 月 度 山 行 計 画

～夏ですので、涼しい沢コースを登って金剛山へ！～

体験山行対象

例会山行1 金剛山地 《金剛山》

【日 程】7月2日（日）（L島崎）

※ 参加者はリーダーまで申込み（6月18日締切り）

【集 合】上牧町役場前駐車場 7:00

【コース】水越峠付近駐車場 8:00～金剛水～カヤンボ沢登り～金剛山～紅葉谷沢下り～
金剛水～水越峠付近駐車場 14:30

※ 歩行時間：約5時間弱（休憩含まず）

※ 本山行は、体験山行の対象です。

※ お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方がいらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

～関西最高峰に登りましょう！！～
オオヤマレンゲに会いたい！（去年は鹿の食害でダメだったそうですが・・・）

例会山行2 大峰山脈 《弥山 1,895m～八経ヶ岳 1,915m》

- 【日 程】7月9日（日）（L岩田）
※ 参加者はリーダーまで申込み（6月25日締切り）
【集 合】上牧町役場前駐車場 6:00
【コース】行者還トンネル西口～奥駈道出合～聖宝ノ宿跡～弥山小屋（弥山）～八経ヶ岳
～弥山小屋～聖宝ノ宿跡～奥駈道出合～行者還トンネル西口
※ 歩行時間：7時間（休憩含まず）
※ 歩行距離：約10km

～大展望の播磨富士に登ろう～

例会山行2 中国山地 《笠形山 939m》

- 【日 程】7月16日（日）（L藤井）
※ 参加者はリーダーまで申込み（7月2日締切り）
【集 合】上牧町役場前駐車場 6:00
【コース】登山駐車場～笠形神社～笠ノ丸～笠形山～笠ノ丸～仙人の滝～駐車場
※ 歩行時間：約5時間30分（休憩含まず）
※ 歩行距離：約9.3km

8 月 度 山 行 計 画

～のんびり鑑賞しませんか？ 赤目四十八滝と長坂山～
体験山行対象

例会山行1 室生山地 《赤目四十八滝》

- 【日 程】8月27日（日）（L佐々木）
※ 参加者はリーダーまで申込み（8月13日締切り）
【集 合】近鉄赤目口駅前バス停 10:00 10:05の三重交通バスに乗ります
【交 通】新王寺 8:22⇒8:44 西田原本/田原本 8:57⇒9:04 大和八木 9:14⇒9:44 赤目口
三重交通バス 10:05に乗車
【車の場合】上牧町役場前駐車場（集合時間未定）
【コース】入山口（日本サンショウウオセンター）～不動滝～千手滝～百畳岩～布更滝
～荷担滝～琵琶滝～百畳岩～長坂山～（トレッキングコース）琵琶滝～百畳岩～
長坂山～（トレッキングコース）～赤目滝バス停
※ 歩行時間：約4時間30分 ※ 歩行距離：約7.2km
※ 赤目四十八滝には入山料金500円が必要です。
※ 参加者数分の車が確保できた場合、集合時間を変更する場合があります。
※ 本山行は、体験山行の対象です。お知り合いや友人で山行に興味をお持ちの方が
いらっしゃいましたら、積極的に誘ってください。

西大和山の会 カレンダー

7 月			8 月		
1	土		1	火	県連理事会
2	日	体験山行・例会山行 1《金剛山》(島崎)	2	水	
3	月		3	木	
4	火	県連理事会	4	金	
5	水		5	土	
6	木		6	日	
7	金		7	月	
8	土		8	火	
9	日	例会山行2《弥山～八経ヶ岳》(岩田)	9	水	
10	月		10	木	
11	火		11	金	
12	水		12	土	
13	木		13	日	
14	金		14	月	
15	土		15	火	
16	日	例会山行2《笠形山》(藤井)	16	水	
17	月		17	木	
18	火		18	金	
19	水		19	土	
20	木		20	日	
21	金		21	月	
22	土		22	火	
23	日		23	水	
24	月		24	木	西大和つうしん原稿締切
25	火		25	金	
26	水		26	土	
27	木		27	日	体験山行・例会山行 1《赤目四十八滝》(佐々木)
28	金		28	月	
29	土		29	火	
30	日		30	水	
31	月		31	木	

山行・行事等参加メモ

No	氏名 (入会順)	6/18 例会2	6/25 例会2	7/2 例会1	7/9 例会2	7/16 例会2	8/27 例会1
		大普賢～ 七曜岳周回	国見岳	金剛山	弥山～ 八経ヶ岳	笠形山	赤目 四十八滝
1	都築						
2	藤井	○				LO	
3	島崎	○	LO	LO			
4	村田						
5	勝尾						
6	杉村						
7	橋本	○					
8	亀高	L◎					
9	野路	○					
10	杉森	○					
11	上田	○					
12	永井						
13	岩田	○				LO	
14	佐々木						LO
15	玉野						
16	前田	○					
17	岩崎						
18	岡嶋吉男	○					
19	岡嶋八重子						
20	中尾	○					
21	大島正二						
22	大島美子						
23	杉森純子						
24	佐伯	○					
合 計							
緊急連絡先							
HP 編集者		亀高	島崎	永井	亀高	橋本	永井

L:リーダー、○:参加、◎:車

※山行参加の回答は、リーダーに山行2週間前までにお知らせください。

※HPの会員の広場に掲載している「山行リーダーのための例会山行までの流れ」を参照して下さい。

山行報告

自主山行 大峰山脈 百合ヶ岳 1,346m

【日 程】5月3日(水) 晴れ

【参加者】L 中尾・藤井・岩田・佐々木・玉野・岩崎・(非会員2名) (計8名)

【コース】百合ヶ岳登山口(9:08)～琵琶の滝展望台(9:32/10:01)～琵琶滝道出合(10:10)～百合ヶ岳(12:00/50)～尼ノ工(13:11)～岩清水の岩場(13:48)～登山口(14:55)

爽やかな五月晴れの中、大峰山脈の百合ヶ岳に向かいました。今日のお目当は琵琶の滝、ヤマシャクヤクの花です。琵琶の滝は滝壺が二つある二段式で落差 50m あるそうで、水量豊富で見ごたえのある立派な滝でした。

今日の記すべきことは、琵琶の滝出合からの続く長い急登です。勾配が急で結構きつく良いトレーニングだなと思いつつ登りました。途中大きな岩の壁が現われ木の幹を足場に慎重によじ登ります。シャクナゲ、オオカメノキの花々が疲れを癒してくれました。新緑のブナ林と青い空が素敵です。登りきると広々とした稜線を行きご褒美の景色を楽しみます。頂上からは台高の峰々を望むことができ素晴らしい展望でした。

下りはつづら折りの道を行き、柔らかく歩きやすかったです。このコースは時計回りの登り方が正解、あの急登を下るのはちょっと怖いですが、今日の第二のお目当はヤマシャクヤクです。中々お目にかかれなかったのですが、下山口まで後 30 分くらいのところにありました！一緒に行かれた方が「ヤマシャクちゃん、こんにちは！！」とおじぎをされていたのには一同大笑い。清楚で気品があり可愛らしく好きな花の一つです。今日の山行はこれで大満足です。他にヒトリシズカ、キランソウ、ヤマルリソウ・・・が咲いていました。急登はきつかったけど素晴らしい景色と花々に出会え、良いシーズンに来ることができ盛りだくさんな楽しい山行でした。最後にリーダーの N さんからツエルトの張り方を教えて頂き有意義でした。

また、頂上から奈良県のヘリコプターが旋回していたのが見えました。帰ってからのニュースで、天川方面での行方不明者があったということを知りました。気の引き締まる思いになりました。(記：岩田礼子)



例会山行2 鈴鹿山脈 雨乞岳 1,238m

【日 程】5月21日(日) 晴れ

【参加者】L 橋本・S L 島崎・藤井・亀高・野路・杉森・上田・永井・岩田・佐々木・岩崎・中尾・佐伯(13名)

【コースタイム】 駐車地(8:08)～武平峠(8:33)～雨乞岳登山口(8:46)～沢谷峠(9:32)～クラ谷分岐(9:53)～東雨乞岳(11:40/12:13)～雨乞岳(12:27)～東雨乞岳(12:50)～三人山(13:30)～沢谷峠(14:40)～武平峠駐車場(15:31)

鈴鹿山脈第二の高峰にチャレンジ！ 好天とあって駐車場はすでに満杯。武平峠から新緑の美しいクラ谷を登る。清流の音を聞きながら渡渉もあり、足元に気を付けながら登っていくと、咲き残ったヤマツツジやシャクナゲが鮮やかだ。

沢から離れると丈の高い笹原の急登になり、抜けると景色は一変、展望の広がる東雨乞岳に着いた。鈴鹿の山々、とりわけ鎌ヶ岳の鋭鋒が素晴らしい。ここで昼食をとり、最



高峰の雨乞岳を目指す。イワカガミ、ギンリョウソウ、ハルリンドウ可憐な花が癒してくれた。

下りはコースを変更して三人山経由の尾根道をとる。標高差は400mのはずなのにアップダウンの連続で、予想外に体力の消耗する下りだった。(記録を確認すると累計標高差は900m 超えだった)

好天に恵まれ、新緑、花々、大展望と充実の山行だった。(記：藤井益子)

例会山行2 六甲山系 地獄谷・荒地山 549m

【日 程】5月28日(日) 曇り

【参加者】L 野路・S L 島崎・藤井・亀高・永井・岩田・佐々木・玉野・岩崎・中尾・佐伯(11名)

【コースタイム】 芦屋川駅(8:20)～高座ノ滝(8:55)～地獄谷入口(8:58/9:14 スリング講習)～ピラーロック(11:37/12:03 昼食)～登山道出合(12:10)～キャスルウォール(12:33)～七右衛門峠(13:04)～テーブルロック(13:20)～荒地山(13:50)～なかみ山(14:09)～横池(14:34)～風吹岩(14:48)～高座ノ滝(15:40)～芦屋川駅(18:12)

芦屋川駅に集合し 11 人の山行となった。芦屋川駅には大勢の登山客で賑わっていた。閑静な住宅を抜け、高座ノ滝の地獄谷入り口で、スリング、カラビナの使い方、岩場の登り方の講習を受けヘルメットを装着し危険箇所が有る為、リーダーの判断で歩く順番を決めて出発です。

溪谷の岩場は滑るので慎重に進みます。高座の滝から地獄谷へ。地獄谷は多様なルートが有る為、行き交う人がいろんな所から現れます。ピラーロックで早々に昼食をとり荒地山に向います。キャスルウォール（名前に相応しい立派な岩場）を見上げ岩梯子も慎重に登る。七右衛門岨ではリュックを下ろし、狭い岩の隙間を通り抜けました。荒地山ではヘルメットを外して、ホットー息つけました。



横池ではスイレン（ヒツジグサ）の群生が咲き誇っており、緊張を和らげてくれました。ヒツジグサの由来は、羊の刻に咲く為だそうです。横池には 2 時に到着したので咲いてみたい。

風吹岩を通り、高座ノ滝へ無事に怪我なく下山した。リーダーの N さんがオレンジを N 氏がグミの果実の差し入れをして頂き、体が元気になりました。お心遣いありがとうございました。

リーダーの N さん、スリル満点な計画を立てて頂きありがとうございました。

（記：岩崎美都里）

例会山行1 金剛山地 **大和葛城山 958.8m**

【日 程】 6月4日（日） 晴れ

【参加者】 L 杉森（英）・SL 藤井・亀高・上田・永井・岩田・岡嶋（吉）・岡嶋（八）・大島（正）・大島（美）・杉森（純）・佐伯（12名）

【コースタイム】 ロープウェイ駐車場(9:35)～〈北尾根コース〉～展望ベンチ(10:02)～ダイトレ分岐(11:07)～葛城山頂(12:02)～ツツジ園テラス(12:17/51 昼食)～〈櫛羅の滝コース〉～櫛羅の滝(14:30)～ロープウェイ駐車場(14:50)

二日前の豪雨が去って、爽やかな青空が広がっている。今年は新人さんも大勢参加してください。ゴミ袋とゴミ拾いトングを持って、グリーンハイク。サア、ゴミを拾うぞ!!

豪雨の後で登山路が崩れていないか心配していたが、登山道に入るとすぐに大きな倒木が道をふさいでいた。（帰りには撤去されていた）。先が思いやられると思ったが、幸い、その後被害はなかった。北尾根コースの登り始めは急登が続く。ゴミを探しながら登っていくが、ほとんど見当たらない。ゴミがたくさんあればゆっくり登れるのに。ゴミというより、

タオルやマスクなど落し物が目立った。

縦走路に出ると涼しい風が吹き抜ける。花の季節は終わっていたが、ツツジ園のテラスでゆっくり展望を楽しみながらランチタイム。雨上がりで大峰、台高の山々がくっきり見えた。

下りは櫛羅の滝コースをとる。いつものことながら崩落が激しく、櫛羅の滝も近くまでは立ち入れなくなっていた。足元に気を付けながら無事下山。

ゴミを計量してみると、ほとんどなかったと思ったのに意外に昨年の倍以上あった。皆様、頑張りました！お疲れさまでした。

(記：藤井益子)



※ゴミの量

燃えるゴミ	12.0kg	ペットボトル	0.4kg	缶類	1.1kg	
瓶・ガラス	1.0kg	燃えないゴミ	2.8kg			総合計17.3kg



西大和つうしん
第 474号 (2023 年 7・8月号)
2023年6月11日発行

発行責任者 永井章夫
編集責任者 杉森英二

奈良県勤労者山岳連盟 西大和山の会
<https://nishiyamatoyama.sakura.ne.jp>